



2020年8月発行

編集・発行

喬木村社会福祉協議会

ボランティアセンター

Tel33-5520 fax33-5330



大島・加々須線土砂災害の様子

「コロナ禍が終息することなく、半年が過ぎました。見えないものに皆が恐怖を感じ、いつまで続くのかと不安に思う日々の中で、今年の7月は例年ない長雨が続きました。全国各地で甚大な被害があり、喬木村内でも多くの被害があります。多くの村内外のボランティアの方々から「何か手伝えることはないですか?」等の声をかけて下さい、喬木村の皆さんや多くの方々を心配する声があり、梅雨が明け長雨の時期は過ぎました。が、今後いつ災害が起じるかわかりません。これ以上災害が起きないことを心から願います。

豪雨により被災された方々へお見舞い申し上げます

7月2日(木)に、第一回ボランティアセンター運営委員会を行いました。今回よりボランティアセンター準備委員会でお世話になった、白子喜徳さん、高崎千恵子さん、原恵美子さん、上杉祐子さんの4名に新たに運営委員に加わっていただきました。また、前年度に引き続き委員長に後藤章人さん、副委員長に、吉川英夫さん、尾神恭子さんにお願いすることとなりました。



ボランティアセンター運営委員会



新型コロナウイルスの為、開催を見合わせていましたが、6月25日(木)ボランティア連絡会総会を行いました。当日は、38名のボランティア連絡会の皆様にご出席いただき、令和元年度事業報告、令和2年度事業計画等について協議を行いました。また今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為ボランティアやサロン活動が思うように行えず、コロナ禍での影響や活動内容について、一語ずつ思いを言っていただきました。コロナ禍の中で、思うように活動できない状況が続いているますが、皆さん繋がりを絶やさないようと考え、活動してくださっています。

ボランティア連絡会総会を行いました

- たなばたカフェ中止のお詫び
- 7/30(木)に行う予定でした、たなばたカフェは、飯田市管内での新型コロナウイルス感染の報告を受け開催を中止する事となりました。感染症の流行が落ち着きましたら、再度計画をしていく予定です。その際には、是非、ご参加ご協力をお願い致します。





6,7月ボランティア・サロン活動より



あーなたのお名前は?
楽しいゲームで皆さん
笑顔です!

7月の認知症予防カフェには、いきいきクラブの皆さんが10名来てくださいました。楽しい会話に美味しいお茶菓子やコーヒーと、皆さん「楽しかった、また来たい」ととても喜んで下さいました。

7月17日大和知ふれあい会が開催されました。各地区のサロンの中でも男性参加が多いサロングループです。

保健師さんによる熱中症予防、認知症予防の話を聞きました。

アスボの周り草取り作業を行いました

7月19日（日）、普段アスボを使用している方々が集まつてくださいり、アスボの周りの草取り作業を行って下さいました。朝6時と早い時間でしたが、16名のかたが集まつてくださいり、約一時間草を取り、見違えるようにきれいになりました。平日も、アスボを利用している方々が、草取りをしてくださっています。



スッキリ綺麗になりました。

しばらくの間お休みしていた南うたおう会が7月18日（土）に行われ、大勢の方々や子どもさんが参加してくださいました。木林先生のピアノの演奏に合わせて歌を歌つたり、歌の体操をしたり、下岡さんによる喬木村の民話「送り狼」の紙芝居を鑑賞したり、とても工夫が凝らされた会に皆さん楽しんで参加されていました。

なずなカフェのお客様



原さんの手描きの
素敵なお扇のプレゼント
をいただきました。

大和知ふれあい会

手芸樂団いちご



今年はコロナ感染症のため、阿島祭りが中止になってしましました。そこで7月29日（水）に喬木荘単独でのお祭りをおこなうことになり、お祭りで行うビンゴゲームの景品を手芸樂団いちごの方々が協力して作ってくださいました。袋、ティッシュユース、ぬいぐるみ、髪飾り等

様々な物を用意してくださり、お祭りも大変盛り上がりました。

